

ばんけい

教育ほつとにゅーす

かわら版

こ みち
教育の小径

No.163

2022 May

5月号



(一財)総合初等教育研究所参与

北 俊夫先生



今月のことば

めか くさ
糠に釘

努力しても何の手応えや効き目がないことをいいます。類似表現に「豆腐にかすがい」「暖簾に腕押し」「沼に杭」などがあります。

家庭訪問—その役割と課題

- 家庭訪問には、家庭における子どもの様子を聞き、保護者と担任との信頼関係を構築するというねらいがあります。
- 実施に当たっては、保護者の心情やプライバシーに細心の配慮をするとともに、実施方法について校内で共有しておく必要があります。

家庭訪問のねらいは何か

教師が子どもの家庭を訪問するときは、主に次のような場合です。一つは学校の行事に位置づけて、計画的に実施するときです。いま一つは生徒指導などの課題が発生して緊急に実施する場合です。子どもが学校で病気を発症したり、怪我をしたりしたときにも家庭訪問を行うことがあります。

ここでは、前者の場合を取り上げて家庭訪問のねらいを考えます。この場合、多くの学校では家庭訪問週間を設けて一斉に実施しています。これまでは、5月の連休明けから実施する学校が多かったようですが、いまでは授業時数を確保するため、夏期休業日に行っている学校もあります。

家庭訪問には、それぞれの家庭に出向いて保護者と直接話し合うことで、保護者の養育方針や子育ての悩みなどを直接聞くことができます。子どもの家庭での生活の様子について一端を理解することもできます。これらの情報は学校で子どもを指導するときに生かされるものです。家庭訪問を行ったら、それ以降、教師の子どもに対する観方や接し方が変わったという話を聞いたことがあります。

一方、教師にとっては、学級での

様子や指導について個別に話すことで、理解と協力を得る場になります。

いずれにおいても、家庭訪問は子どものことを話題にしながら、保護者と教師の信頼関係、家庭と学校の協力関係をつくる貴重な機会になります。

家庭訪問の途中、子どもたちが生活したり遊んだりしている地域の様子を知ることができます。子どもが登下校する道路の交通状況など危険な箇所を観察することもできます。地域のなかを歩くことが少ない教師にとって、地域を理解する貴重な機会になります。

家庭訪問の実施上の課題

家庭訪問は外国の学校でも行われているのでしょうか。わが国では伝統的に実施されてきたようです。ただ近年家庭訪問を実施しない学校も増えてきたようです。それは次のような課題が顕在化してきたからです。

家庭訪問の日、保護者の多くは緊張しながら担任を迎えます。家庭のなかを見られることを躊躇する保護者もいます。家庭のプライバシーには細心の配慮が求められます。

実施に当たっては、まず家庭訪問のねらいや実施方法を家庭に伝えます。保護者に実施日や時刻の希望を聴取している学校もあります。日中休め

ない保護者もあり、日程調整で苦勞していると聞きます。また、校内では、訪問の時刻や時間、場所、話の主な内容はもとより、子どもが同席するかしないかなど事前に打ち合わせておく必要があります。玄関で話す、湯茶の接待は受けない、時間を厳守するなど、予め保護者に伝えている学校もあります。せっかく時間を設けていただいたのですから、訪問の時間が極端に短すぎると失礼になります。

家庭訪問で話題にする内容は、保護者会の実施の前か後か。学級が昨年度からの持ち上がりか、今年度から担任したのかによっても違ってきます。家庭によって予定の時間を超えそうときには改めて学校などで話し合いの時間を設けるようにします。時間ひとつをとっても平等性を確保します。

言うまでもありませんが、家庭訪問で見聞き収集したさまざまな情報には「守秘義務」が伴います。いたずらに口外すると、信用失墜行為に当たる場合があります。

近年、授業時数の確保の問題、保護者の家庭訪問に対する受けとめ方の多様化、働く保護者の増加、統廃合による学区の広域化、教員の働き方改革の進行、そして学校での個人面談の実施などさまざまな理由により家庭訪問の実施を見なおす動きもみられます。

今月の記念日

5月8日

世界赤十字デー

赤十字を創設したスイス人のアンリー・デュナンの誕生日にちなんでいます。赤十字連盟が1948年(昭和23年)に定めました。

子どもの言葉

トマトが貧血を起こしたんだ

日本青少年育成協会が実施した「発想コンテスト」で、かつて次のような問題が出されました。

「ある村でまっ白いトマトがとれるようになった。どうして白いトマトができたのかな？」

このコンテストは問題そのものが独創的です。問題の答えには「間違い」はありません。「定まった答え」もありません。この問題には柔軟な発想力やひらめきが試されます。

この問題に6年生のある男子は「トマトが貧血になってしまったからだ」と答えました。「トマトの白さ→トマトは本来赤いだから健康的でない→トマトに血液がゆきわたっていないのではないかと→貧血を起こしたんだ」と順に連想したのかもしれませんが。

また、ある女子は「このトマトは気まぐれで、お日さまの光が嫌いだったので、お月さまの優しい光だけをあびて育ったから」と答えました。太陽の光ではなく、月の光で育ったので白いトマトになったというのです。それも人間がそうしたのではなく、トマトの気まぐれでそうなったというのです。

これらの答えには、固定概念や先入観がありません。独創的な発想力と思考の柔軟性に驚かされます。

新しいものを生み出すには、発想力や想像力や創造力が求められます。これはひとつの答えを追い求める教育や型にはめた教育では育ちません。子どもたちが内に秘めている「その子らしさ」を見いだし、引き出すことが求められます。子どもたちに発想の豊かさを期待するとき、まずは教師やおとなが固くなってしまった自らの頭を柔らかくする必要があります。

教育の動向

「成年」年齢の引き下げ

令和4年4月1日から、「成年（成人）」年齢をこれまでの20歳から18歳に引き下げるとする法律（民法）が施行されました。選挙権についてはすでに前倒して実施されています。

「成年」になると、契約が自分一人でするようになります。契約とはさまざまな約束のうち、法律が適用されるものをいいます。契約すると、そこには権利と責任が生じます。気が変わったなど、自分の勝手な理由で契約をやめることはできなくなります。契約は自分と相手が合意すれば、文書によらない口約束だけでも成立します。

小学校家庭科では、売買契約の基礎について触れるようになっていきます。これを受けて、ある教科書には「買い物は、買う人の申し出を、売る人が受けて成立する売買契約であり」、「商品を受け取った後、自分だけの都合で一方的に商品を返すことはできない」と記述されています。

私たちは形のある商品だけでなく、形のないサービスなどの商品にもお金を支払い、利用しています。契約は購入の意思表示をした時点で成立しています。ただし、一定の期間内だったり正当な理由があったりするときには、契約を解消することができます。小学生の段階から、トラブルにあわないように、またトラブルにあったときの対処方法について指導しておきたいものです。

北俊夫の「実践と研究」の足あと 31

全国行脚—全国に知り合いが

教科調査官としての主要な仕事は、学習指導要領の趣旨を全国に周知するとともに、実践上の課題を把握して施策に反映させることでした。仕事の多くは「原稿を書くこと」と「話をすること」に集約されました。書く力と話す力、それに体力がないと勤まらない仕事だと実感したものです。重要なことをいかに「分かりやすく書くか（話すか）」を常に考えていました。

文部省主催の説明会や教育課程改善運営講座は毎年全国の数箇所で開催されました。各地方や都道府県の社会科研究会が開催する研究発表会などにも参加しました。回数は集計していませんが、47都道府県を数回ずつ回ったことになります。

行った先では「あちこちに出かけることができているですね」とたびたび

言われました。ところが、ほとんどの場合、職場と会場に近い空港（または鉄道の駅）と会場との往復でした。観光地に行くことなど、時間的な余地はまったくありませんでした。

全国を行脚したお陰で、全国に知り合いの先生方がたくさんでき、貴重な財産になりました。何か困ったときには、相談をしたり助言を得たりすることができたからです。多い年には年賀状を900を超える人に出したこともありました。

当時、文部省では僻地教育を振興するため、全国の実践者の協力を得て指導資料を作成する作業を各教科で進めていました。社会科では東京都や近県をはじめ、長崎県、島根県、愛媛県、栃木県、福島県の先生方の協力を得ました。それらの先生方とはいまもお付き合いが続いています。

INFORMATION

保護者と語りたい 子育て話材50

北俊夫 著

子育てに悩む保護者と保護者を見守る
先生に向けたとっておきの話材集

Pick Up!

- ⑨ 授業参観の仕方—学級全体にも目を向けて
- ⑮ 学習意欲を高めるコツ—先の見通しをもたせる
- ⑳ 夏休みの自由研究—アドバイスのヒント



保護者会の
話題づくりに、
学級通信の
コラムに、
そのまま使える!

A5判112ページ
定価:本体 1,320円(税込)

編集後記

教材費や給食費等の現金回収をやめ、デジタルの集金サービスを利用する学校が増加しています。集金がデジタルになることによって、子どもに現金を持たせなくてもよくなったり、現金以外の支払い方法が選択できたり等、学校や保護者には大きなメリットが生まれそうです。(F記)

ぶんげい
きみの手に、みらいの夢を。

企画・編集：ぶんげい教育研究所
発行：株式会社文溪堂
発行日：2022年5月1日